

校長室より⑤

【1学期終業式 講話より】「コロナ禍の1学期を振り返る」

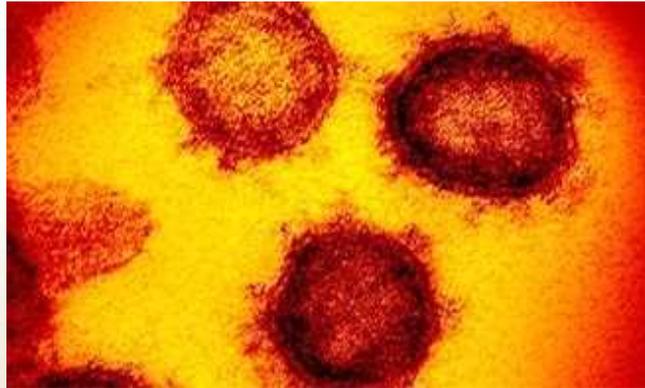
コロナ禍の中でも充実した1学期になりました。

コロナ禍だからこそ学ぶことができたことも多かったと思います。

新型コロナウイルス感染症対応

コロナ禍から学んだこと

- ・新しい生活様式の中での学校での学習
- ・リスク回避し新しく自分たちで考える行事のあり方
- ・オンライン授業
- ・感染症に対応した社会の動き
- ・感染症に対する差別や偏見から学ぶ人権教育
- ・コロナ禍での中体連3年生大会



・新しい生活様式の中での学校での学習

毎日の検温とマスク着用や手指の消毒 ソーシャルディスタンスや3密にならない工夫など生徒の皆さん自身でも意識して行動できるようになってきました。まさにアウトプットの姿です。

・リスク回避し新しく自分たちで考える行事のあり方

伝統的な梅花プロジェクトや茶摘み・県内最初のプール開きなど今までの活動を0から見直してきました。自分たちで考え作り上げて実行した各学年の宿泊行事などがありました。宿泊行事での学びについては後ほど詳しく振り返りましょう。

・オンライン授業

2年生で外国語授業をタブレットで遠隔授業（オンライン授業）をしました。

・感染症に対応した世の中の動き

マスクや消毒用アルコールを各事業所から提供をしてくださり大変助かりました。本当にありがたいことでした。

・感染症に対する差別や偏見から学ぶ人権教育

飯田市内での感染により誹謗中傷や差別が問題となり、そこからわたしたちも多くを学ぶことができました。

・コロナ禍での中体連3年生大会

3年生は中学校最後としての締め括りの大会に参加し、今できる力を発揮してやることができました。

【7月の宿泊学習での学びから】



阿南少年自然の家での自然体験（1年生）

様々な初めての自然体験を通して、自分たちの力で(一人になれる)、仲間と助け合って(一つになれる)自然の中で学んだ学習



信州の良さを見て・聞いて・感じて学ぶ旅（2年生）

- ・湧水利用(大王わさび農場)
- ・清流での水遊び(烏川溪谷)
- ・水玉模様(松本市美術館 草間彌生展)

安曇野の水の豊かさや松本市街地の雰囲気を感じ



Enjoy NAGANO! ふるさと(長野)を知る（3年生）

自分たちで目的地(志賀高原, 湯田中・渋温泉, 善光寺, 黒部ダム, 乗馬体験, 松本城, 松本市美術館, 松本山雅交流)を選定し、仲間とともにふるさと(長野)を体全体で感じてきた素敵な旅

3つの校外学習を通して、本来の目的のほかに、今回の宿泊学習や修学旅行で新たな学びもありました。観光業界や多くの人を受け入れる仕事をしている人たちが感染症に対して今できる精一杯の工夫や努力をしていることについても学ぶことができました。まさにプラス1の学びです。

「一人になれる 一つになれる」

臨時休業中は、一人で考え学ぶ家庭学習
仲間とともに学び合い深め合う共同学習

伝統的な行事や学年行事を通して、
自分の責任を果たして一人になれる姿
仲間とともに楽しみ一つになれる喜びを感じてこられた瞬間

プラス1

- ・自分にとってプラス1となったことは

アウトプット

- ・自分の言葉や態度で表現できたことは

2学期はさらなる成長(プラス1とアウトプット)を目指して!

この1学期には「コロナや雨のせいで練習ができなかった」「この先 勉強は大丈夫なのか」「将来にこのコロナの影響が出るんじゃないか」などと不安になっているときもあったのではないのでしょうか。しかし、頭の中で悩んでいるだけでは何も変わらない。疲れてしまうだけです。

「過ぎてしまったこと、まだ起きていないことを心配しても仕方がない。それよりも 今 自分ができていることをしっかりやるのが大切なのです。」

心配なことや不安なことはこれからいろいろ出てくるかもしれませんが、しかし、今自分の目の前のことを、今自分ができぬ力でコツコツとやっていくことで、きっと自分らしく生き生きと過ごすことができると思います。「今」が大切なのです。